1 偏角の原理

f を多項式, D を複素平面上の領域, C をその境界 (領域を左に見ながら回る向き) とする. このとき, C 上で $f(z) \neq 0$ ならば,

$$rac{1}{2\pi i}\int_C rac{f'(z)}{f(z)}dz = D$$
 内の $f(z)$ の零点の個数

ただし、個数は重複度を込めて数える. 証明は、f(z)を因数分解してみればすぐに分かります.